

## 平成30年度各部の重点取組

部(局)名	行政経営部
部(局)長名	稲田 勲
理事名	川本 義一（総合計画担当）
理事名	中川 明仁（公共施設最適化担当）

### 【基本姿勢】

本市の人口は、近年では転入超過に伴う社会増により増加傾向にありますが、長期的には少子高齢化に伴う自然減により減少に転じることとなります。

こうした少子高齢化と人口減少は、市税収入の減少や、社会保障関係経費の増加をもたらすなど、財政面で影響を与えますが、将来の収支見通しのもと、今後の社会状況の変化に備えた対応が必要となります。

また、昭和30～50年代に整備を進めた公共施設が老朽化し、更新の時期を迎えますが、今後の人口動向を踏まえた、質と量の両面での施設の最適化が必要となります。

本市がこれから直面することになる新たな諸課題にも対応できるよう、効果的・効率的な予算配分、公共施設の最適化、ICT環境の整備など、行政活動の資源配分をPDCAサイクルの下で適切に行いながら、財政の健全性の維持と、将来への必要な投資の両立を図り、持続可能な市政運営に努めます。

### 【重点課題】

1	PDCAサイクルの着実な推進
2	中核市移行に向けた準備
3	吹田市第4次総合計画の策定
4	公共施設最適化の推進
5	学校・園施設整備の推進
6	吹田市第4期情報化推進計画の策定

## 【重点課題1】

### PDCAサイクルの着実な推進

#### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

PDCAサイクル【計画（Plan）-実施（Do）-評価（Check）-改善（Action）】を着実に推進し、財政規律を確保しながら、市の魅力や特長がさらに厚みを増すように市政を推進します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- ① 実施計画、予算、行政評価の連携させ、効果的・効率的な行政運営に努めます。
- ② 行政評価において、定量的な指標の設定に努めます。
- ③ 財政規律を具体化する客観的な指標を設定します。

##### イ 達成目標

- ① 行政評価の有効性を高めながら、実施計画、予算の手段を通じて、事業の再構築を図り、新たな行政課題に的確に対応します。
- ② 財政規律の確保を図ります。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	実施計画策定事業	企画財政室
イ	財政事務事業	企画財政室
ウ	行政評価実施事業	企画財政室

## 【重点課題2】

### 中核市移行に向けた準備

#### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

平成32年の中核市移行を目指し、準備手続を着実に進めます。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

- ① 中核市移行に当たっての基本的な考え方、移譲事務に関する内容、移行後の組織や人員の体制などについてまとめた「中核市移行基本計画」を策定します。
- ② 「中核市移行基本計画」の策定にあたっては、パブリックコメントを行うなど、市民の意見をお聞きするとともに、市民説明会や出前講座の実施、リーフレットの全戸配布などにより、市民への説明や周知に努めます。
- ③ 国との事前調整用の資料の作成や条例・規則等の検討、職員の採用や研修派遣に向けた大阪府及び関係所管との協議、情報収集を進めます。

##### イ 達成目標

- ① 中核市移行について、市民の理解を促進するとともに、国との事前調整や、条例・規則の検討など、中核市移行に向けた準備手続を着実に進めます。
- ② 平成31年2月の市議会定例会において、国に対して中核市の指定に係る申出を行うことについて提案できるよう取組を進めます。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	中核市への移行検討事業	中核市移行準備室

### 【重点課題3】

#### 吹田市第4次総合計画の策定

##### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

吹田市第4次総合計画を策定し、本市がめざすべき将来像の実現に向けた取組を推進します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 第4次総合計画の策定に向け、審議会等において市民意見を踏まえた検討を進めます。           |
| ② | 第4次総合計画基本構想（案）及び基本計画（案）を策定し、平成30年8月の市議会定例会に提案します。 |

###### イ 達成目標

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| ① | 基本構想（案）及び基本計画（案）をとりまとめます。 |
| ② | 第4次総合計画を策定します。            |

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	総合計画策定事業	企画財政室

### 【重点課題4】

#### 公共施設最適化の推進

##### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

高質で安全なまちづくりに資するため、計画的な利活用や維持管理、長寿命化などの検討を行い、公共施設最適化を推進します。

##### (2) 今年度の目標

###### ア 活動目標

- |   |  |
|---|--|
| ① | 平成28年度に策定した吹田市公共施設総合管理計画の個別施設計画として、一般建築物を対象とした吹田市公共施設最適化計画【実施編】に基づき、施設ごとに最適化の具体的な検討を進めます。<br>検討にあたっては、吹田市公共施設最適化推進委員会や一般建築物最適化検討作業部会を開催するなど、全庁的な協議・調整を実施します。 |
|---|--|

###### イ 達成目標

- |   |   |
|---|---|
| ① | 一般建築物を対象とした全施設の個別施設計画の平成32年度末の完成に向け、施設ごとに最適化の具体的な検討を進め、順次、個別施設計画を作成します。 |
|---|---|

##### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	公共施設最適化推進事業	資産経営室
イ	市有建築物施設管理事業	資産経営室
ウ	公有財産管理事業	資産経営室

## 【重点課題5】

### 学校・園施設整備の推進

#### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

老朽化対策に取り組むことで学校施設の長寿命化を図り、安心安全で快適な学校・園施設の整備を推進します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 老朽化の進む学校・園施設の長寿命化を図るため、年次計画に基づき、校舎・屋内運動場（体育館）の大規模改造工事やトイレリニューアル工事を実施します。  
また、日常的な修繕や、改修工事等を実施します。

##### イ 達成目標

① 吹田市公共施設最適化の考え方を踏まえ、安心安全で快適な学校施設の計画的な整備を図ります。平成30年度は、小学校8校と中学校5校の校舎、及び小学校3校と中学校2校の屋内運動場（体育館）の大規模改造工事、並びに小学校8校と中学校3校のトイレリニューアル工事について実施設計を行い、小学校8校と中学校4校の校舎、及び小学校3校と中学校2校の屋内運動場（体育館）の大規模改造工事、並びに小学校5校と中学校5校のトイレリニューアル工事を実施します。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	幼稚園、小学校、中学校一般及び特別営繕事業	資産経営室
イ	小学校、中学校校舎大規模改造事業	資産経営室
ウ	小学校、中学校屋内運動場大規模改造事業	資産経営室
エ	小学校、中学校トイレ施設整備事業	資産経営室
オ	小学校、中学校外壁等改修事業	資産経営室

## 【重点課題6】

### 吹田市第4期情報化推進計画の策定

#### (1) 目指すべき方向（中期的な目標）

ICTを活用した市民サービスの向上や行政運営の効率化の取組を推進します。

#### (2) 今年度の目標

##### ア 活動目標

① 情報化推進における内部的な課題や、今後重点的に取り組んでいくべき事業・施策を整理します。

② 市民懇談会を開催し、市民意見を踏まえた計画策定を行います。

③ 本市を取り巻く外部環境（ICTの社会動向や国の施策動向）について調査研究を行います。

##### イ 達成目標

① 第4期情報化推進計画を策定します。

#### (3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	情報化推進体制整備事業	情報政策室